



全国の学生から集まった夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～教えて!みんなの夢～ Vol.1

学生の皆さんへの夢募集企画

「Campus Life+1」に

お寄せいただいた夢をご紹介します。

どのような夢を持っているのか?

その夢を持つに至った背景は?

今、どんなことに取り組んでいるの?

全国の学生の皆さんの「夢」に迫ります!

Profile

椋山女学園大学 1年生

更家 和佳奈さん
(19歳)

大学の授業に加えて
教員資格取得のため、朝から夜まで勉強に
励む頑張り屋さん「夢のためなので辛くありません」と語る



教育環境が整っていない国の子どもたちに 授業をして可能性の花を咲かせてあげたい!

私が大学在学中に実現したい夢は、教師のいないアジアの国々で子どもたちに授業をすることです。私は現在、教師になるために大学で教育を中心に勉強をしています。その授業の中で、アジアの教育格差について学ぶ機会がありました。とある国の農村部では、学校はあるものの教師が満足に足りておらず、都市部の学生が長期間にわたりボランティアで教師を務めている現状を目の当たりにしました。経済成長を遂げている国であっても、環境が整っておらず、満足に教育を受けられないことに衝撃を受け、私も少しでも力になりたいと思うようになりました。教育を受けられることで、自分のやりたいことや叶えたい夢が膨らむはずです。私がその

一役を担えたら、こんなにうれしいことはありません。少しでもその夢に近づけるよう、現在は、家庭教師のアルバイトをして「教えるスキル」を高めています。中学2年生と中学3年生の生徒を受け持っていますが、それぞれの生徒にあった問題を考えたり、その生徒の目線に立ち問題を出すように心がけています。大学在学中に世界各国の教育現場を肌で感じ、その経験を将来日本の子どもたちに伝えていきたいです。



テスト前には、大学の友人に勉強を教えることも

夢への足跡

2008年 14歳

生徒の心をつかむ尊敬できる先生と出会い、自分も教育者の道を進みたいと思う

2013年 18歳

大学受験では教員の免許を取得できる学部のある学校のみを受験し、見事合格

2013年 18歳

教師になるという夢に近づくために、家庭教師のアルバイトを始める

2013年 19歳

大学の授業で見たアジアの教育環境を知り、Campus Life+1に応募

他にもこんな夢が集まっています!

Pick UP! Dream

1

実家のりんご農家を復活させたい!

北海道 K.Hくん

Pick UP! Dream

2

日本一大きなサークルを作って、日本一の打ち上げをしたい!!!

東京都 M.Hくん

Pick UP! Dream

3

外国人の友達を100人つくる!

愛知県 S.Gくん

Campus Life+1
実行委員会に
インタビュー!
夢を持つとは?

東海エリア



南山大学4年生 杉本裕樹くん

夢は声に出すことで近づく あとは一つひとつ積み上げることが大切

今回、実行委員を務めさせていただき、改めて夢を持ちそれを周りに発信することが、夢を叶えるための近道だと実感しました。私自身、学生生活の中で携わったイベントにおいて、自ら動き声に出したことで目標を実現することができました。同様に、今回応募者の方に話を聞くことと声に出したことで自分のやるべきことがわかったという声を多く聞くことができ、そ

の重要性を再認識できました。夢を口に出すことを恥ずかしく感じ、ためらう人もいますが、気にせず声に出してください。そうすればきっと周りが気付いてくれて助けてくれるはず。そうして一つひとつ積み上げた結果が、夢に辿りつけるものだと思います。



「Campus Life+1通信」の最新情報はこちらからCHECK!

<http://entac.jp/>

インタク

検索